

氏名	菊池 宏	部署	看護学科	職名	助教
研究分野	公衆衛生看護学、学校教員の働き方についての研究、休み方についての研究				
学位	修士（看護学）				
学歴	2024年 埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科博士前期課程修了				
経歴	2024年 埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科助教				
所属学会（役職）	日本公衆衛生学会、日本公衆衛生看護学会、日本地域看護学会、日本ヘルスプロモーション学会、埼玉県立大学保健医療福祉科学学会				

【2025年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作(著書及びその他の著作物)						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	該当なし					
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌 雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	小学校担任教諭のワーク・エンゲイジメントと仕事時間及びジョブ・クラフティングの関連	共著	あり	ヘルスプロモーションリサーチ17巻 (1) P25-32	○菊池宏, 上原美子, 関美雪, 石崎順子	2025.8
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市	発表者（発表者は○印）	発表等年月	
1	乳幼児を持つ母親のワーク・エンゲイジメントに関連する要因の検討	共同	第72回日本小児保健協会学術集会	○関美雪, 柴田亜希, 伊草綾香, 丹野祐美, 黒澤恭子, 菊池宏, 石崎順子	2025.6	
2	フレイルチェック自主参加者におけるフレイル・ロコモ・サルコペニアの男女年代別特徴	共同	第84回日本公衆衛生学会総会	○田口孝行, 菊池宏	2025.10	
3	乳児を持つ父母の仕事と家庭の役割の両立に関する検討	共同	第84回日本公衆衛生学会総会	○関美雪, 柴田亜希, 伊草綾香, 丹野祐美, 黒澤恭子, 菊池宏, 石崎順子	2025.10	
4	公立小学校教員の離職者の推移と離職理由の動向に関する検討	共同	第84回日本公衆衛生学会総会	○菊池宏, 関美雪, 上原美子, 石崎順子	2025.10	
5	小学校教員におけるワーク・エンゲイジメントの現状及び関連要因の検討	共同	第22回日本ヘルスプロモーション学会学術大会	○菊池宏, 関美雪, 上原美子, 石崎順子	2025.12	
(4) その他						
	名称	単・共	発表場所等	発表者（発表者は○印）	発表等年月	
1	該当なし					
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称		研究名	研究代表者・研究分担者の別	研究期間	
1	該当なし					
3. 教育業績						
(1) 講義						
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	地域看護学Ⅰ		1	1年生を対象に、地域における看護職の役割について、母子保健、子ども虐待の分野を中心に、現場での具体的な実践の話を交えながら初學者でも理解しやすい講義を展開した。		
2	公衆衛生看護展開論Ⅰ (母子保健)		1	母子保健におけるハイリスクアプローチとして、子ども虐待での看護職の役割について基本知識とともに、虐待対応の実際を学ぶことができるよう模擬事例を用いた講義を展開した。		

3	学校保健		1	学校保健行政について基本知識を確認するとともに、地域における養護教諭が行う具体的な連携として、児童虐待の模擬事例を用いたグループ演習を用いた講義を展開した。
(2) 演習				
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	地域看護学Ⅲ		9	事例演習での看護展開への理解を深める支援を行い、地域看護学実習での事例展開につながるよう具体的な演習指導を実施した。
2	公衆衛生看護技術Ⅰ （個人／家族への支援）		8	公衆衛生系学生を対象に、家庭訪問、相談等についての技術演習を実施し、実習に向けた具体的な実践につながるよう指導した。
3	公衆衛生看護技術Ⅱ （集団／組織への支援）		8	公衆衛生系学生を対象に、健康教育を実際に展開できるように、実施から評価に至るプロセスについて支援を行った。
4	公衆衛生看護技術Ⅲ （事業評価）		8	公衆衛生系学生を対象に、実習地での地域診断をもとにした新規事業の立案と評価の演習を行った。
5	地区診断論		9	公衆衛生系学生を対象に、実習予定地における健康課題を抽出できるようアセスメントを中心に支援を行った。
6	IPW演習		8	3年生を対象に、模擬事例を通じて多職種連携を学ぶ演習において、チーム形成や支援計画に至るプロセスを意識した支援を実施した。
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	公衆衛生看護学実習		2025.4~2025.6	公衆衛生系学生を対象に、主に保健所実習、市町村保健センター実習、産業保健実習を引率を担当し、個別支援と地域全体（事業所全体）との関連を意識した指導を実施した。
2	総合実習		2025.7	地域の健康課題の抽出から、その具体的解決策を導出する過程への理解を深める支援を行った。
3	地域看護学実習		2025.10~2025.12	訪問看護ステーション実習で4事業所の引率を担当し、地域における在宅療養者についての看護展開の指導を実施した。
4	IPW実習		2025.8	複数の専門領域に所属する3年生の学生を対象に、多職種連携での支援を実際を学ぶ実習の引率を担当し、教員ファシリテータとして、チーム形成への理解を深める支援を実施した。
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	該当なし		主指導	副指導
(5) その他				
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	該当なし			
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	埼玉県立大学 オープンカレッジ講座 「卒業生保健師勉強会」	埼玉県立大学	<p>新任期保健師にとって今後の保健活動を展開していくうえで実践的な示唆が得られるような内容の講演の企画、準備、実施、司会進行などの講座の運営を行った。また、卒業生保健師同士における交流を促進させるよう講座運営を工夫した。</p> <p>①「5歳児健康診査から始まる切れ目のない支援の実現に向けて」</p> <p>②「保健活動のためのデータリテラシー」</p> <p>③「児童福祉施設からみた子どもと家族－保健師に知ってほしいこと－」</p>	<p>①2025.7</p> <p>②2025.10</p> <p>③2026.3</p>

2	埼玉県立大学 オープンカレッジ講座 「ユースクリニック」	埼玉県立大学	性について気軽に相談できる街の保健室の企画において、 教員スタッフとして、来場者への相談支援や運営の補助を行った。	2025.10
3	令和7年度 保健師ステップアップ研修 (ベーシック編)	埼玉県	「目指したい保健師像を考える～キャリアラダーに基づいた目標設定～」 主に1年目の新任保健師を対象に、演習コーディネーターとしてグループでの学びを深めるファシリテートを実施した。	2025.6
4	令和7年度 保健師ステップアップ研修 (レベルアップ編)	埼玉県	「目標の見直しと再設定～1年間の振り返りと今後の展望～」 主に2年目の新任保健師を対象に、演習コーディネーターとして1年目の振り返りをもとにしたグループでの進行を支援した。	2025.7
5	令和7年度 保健師ステップアップ研修 (チャレンジ編)	埼玉県	「キャリアレベルA3を目指して～個から地域へ、住民との協働の視点～」 主に3年目の新任保健師を対象に、個別支援から地域支援につなげる視点から演習コーディネーターとしてグループでの学びを深めるファシリテートを実施した。	2025.12
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称	任期	
1	日本学校健康相談学会	第22回学術集会 配信・会場運営委員	2025.10-2026.3	
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容	年月	
1	該当なし			
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	地域貢献活動	越谷市保健所	令和7年度越谷市IHEAT要員	2025.4~2026.3
5. 学内運営				
	項目	内容	期間	
1	学科等における委員会等	看護学科過半数代表者	2025.4~2026.3	
2	大学広報活動	オープンキャンパス (地域看護学領域)	2025.8	
3	国際交流活動	インドネシアインターンシップ生学生間国際交流	2025.10	
4	学生支援	保健師就職支援 (公衆衛生看護系)	2025.4~2026.3	
6. 受賞 (研究、教育、社会貢献活動に関するもの)				
	受賞名	主催	受賞年月	
1	該当なし			
7. 特許の取得				
	特許名	特許番号	登録年月	
1	該当なし			
8. 特記事項				
1	該当なし			